

「大阪府北部を震源とする地震」に関する徳島県の対応状況について

1 県内の被害状況

- (1) 人的被害 1名（軽傷）
- (2) 住家被害 なし

2 大阪府への人的支援

- (1) 「徳島県職員災害応援隊」：3陣・8名

目的：大阪府庁「災害対策本部」での情報収集
※先遣隊の大阪本部職員2名を含む。

- (2) 「被災建築物応急危険度判定士」：2陣・8名

目的：被災建築物の危険性の判定調査
※「包括的相互協力協定」（徳島市建築士会）に基づく建築士2名、徳島市職員1名含む。

- (3) 「家屋被害認定支援職員」：2陣・4名

目的：罹災証明に必要な調査
※徳島県町村会の協力による神山町職員1名を含む。

3 「ブロック塀等」に対する取組み

- (1) ブロック塀等の点検や家具類の転落防止対策など、県ホームページにより周知
- (2) ブロック塀等に関する「相談窓口」の設置
- (3) 県有施設におけるブロック塀等の「緊急総点検」の実施
- (4) 市町村に対し、学校施設をはじめとする公共施設の「緊急安全点検」を要請

4 県有施設の「緊急総点検」の状況（6月27日現在・速報値）

- (1) 県有施設822施設のうち、ブロック塀等のある施設220施設
- (2) 今後、点検結果をとりまとめ、速やかに安全対策を実施

《学校施設の状況》

学校施設（県立の高等学校、特別支援学校）	45校
・ブロック塀がある学校	30校
・点検表による総合評価が55点未満 又は現行の建築基準法に適合しない ブロック塀がある学校	25校
・うち、早急な安全対策が必要な学校	17校